

愛媛県久万高原警察署協議会会議録

(平成29年度第2回)

日時	平成29年9月25日（月曜日）午後1時30分～午後3時10分
出席者	1 警察署協議会側 会長以下6人 2 警察署側 署長以下7人
議事概要	<p>1 会長挨拶（要旨）</p> <p>本日は、御多用の中、委員全員の出席を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。えひめ国体の開会が目前に迫る中、久万高原警察署におかれましては、町内の治安維持のほか、大会の安全確保にも御尽力いただくと聞いており、頼もしく感じております。</p> <p>本日の協議会では、業務の推進結果と推進計画の説明を受け、年末に向けた交通事故防止対策について、諮問があると聞いております。</p> <p>委員の皆様におかれましては、各地域の代表として活発な意見発表をお願いいたします。</p> <p>2 署長挨拶（要旨）</p> <p>各委員におかれましては、御多忙のところ、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>久万高原町内における最近の治安情勢につきましては、本年6月、約2年振りに特殊詐欺被害を1件認知しております。インターネットのサイト利用名目で約100万円の被害が発生し、捜査中であります。</p> <p>交通事故情勢は、本年7月、約1年振りに交通死亡事故が1件発生しております。宅配業務中の70歳代の男性が、東明神地区において車ごと小川に転落した事故です。</p> <p>こうした中、当署では当面、秋の全国交通安全運動、えひめ国体等の警衛警備、各種選挙違反取締り、大規模祭典警備等が控えており、署員が一丸となって「チーム久万高原」で治安維持に当たる方針であります。</p> <p>こうしたことも踏まえまして、委員の皆様から忌憚のない御意見をいただければ幸いです。</p> <p>3 業務推進結果等の説明</p> <p>(1) 平成29年6月～9月警察業務推進結果説明</p> <p>(2) 平成29年10月～12月警察業務推進計画説明</p>

4 諮問及び答申

諮 問	答 申
年末に向けた交通事故防止対策	① 反射材の効果的な活用 ② 悪質危険な交通違反の取締り ③ 運転免許証自主返納制度の支援拡充

5 質疑応答、意見要望等

【委員】

高齢者による交通事故の割合やシートベルトの着用状況はどうか。

【地域交通課長】

本県は、交通死亡事故に占める高齢者の割合が約6割と全国平均を上回っており、シートベルトの着用率も他県に比べて高いとは言えない状況にあります。久万高原町内も同様の傾向にあります。

【委員】

シートベルト違反における町民の割合はどうか。

【地域交通課長】

警察署の前で、警察官の姿を見せる取締りを続けておりますが、残念ながら町民の方の違反が後を絶たないのが実情です。

【委員】

運転免許証の自主返納制度は、高齢化率が高い久万高原町民にとって関心が高いと思うが、支援制度の拡充についてはどうか。

【地域交通課長】

すでに町内では、関係事業所の御協力を得て、JRと町営バスの半額割引、電動車いす購入代金補助といった支援を始めており、引き続き、町民のニーズを踏まえた支援制度の拡充に取り組むこととしております。

【委員】

これから年末にかけて日没が早まることもあり、早めのライト点灯や反射材の着用を徹底してもらうことが効果的だと考えるが、その対策はどうか。

【地域交通課長】

ライト点灯は、「ハイビームが基本」であることも含めて、夕暮れ時の早めの点灯をあらゆる機会を通じて広報する方針です。

また、反射材は、「着用してもらう」ことが重要だと認識しており、先日は、町内の中学生全員に贈呈し、着用してもらっているところです。今後は、高齢者や高校生にも働き掛けていきたいと考えております。

議
事
概
要

【委員】

一部の地域では、国道沿いの雑草の管理が不十分で、危険を感じる箇所もあるが、対応してもらえるのか。

【地域交通課長】

他の会議でも同様の要望が出ていることは把握しており、警察署としても道路管理者に情報提供し、対応を促したいと思います。

【委員】

以前、地元地域で警察官がミニ検問をしており、呼気検査を受けたことがある。町内の色々な場所で活動していることを知り、心強く感じるとともに、緊張感を持った運転に心掛ける良い機会にもなった。

【副署長】

当署では、パトカーを中心に、管内の実情を踏まえた活動に心掛けており、大規模な検問だけでなく、様々な地域でミニ検問という活動にも取り組んでおり、地域の安全安心の確保やドライバーに緊張感を持っていただく効果があるものと認識しております。

【委員】

地元地域には2か所の信号機があるが、24時間同じ制御で動いている。時間帯や交通量に応じた制御への見直しは可能か。

【地域交通課長】

早速、現地で交通量等の調査を行い、制御変更の要否も含めて検討させていただきます。

【委員】

えひめ国体開催時の久万高原町内における交通規制や人の輸送はどのようなになっているのか。

【警備係長】

来場者の駐車場はB & G（総合体育施設）とし、ラグビー場まではシャトルバスで移動してもらいます。必要な交通整理や誘導は、関係機関の係員が対応し、警察による交通規制は予定しておりません。

6 留置関係業務の視察

会議終了後、警察業務への理解を深めていただくため、委員による留置施設や被留置者対応訓練の視察を行った。

